

第五次愛媛県長期計画（新しい愛媛づくり指針）

愛媛県では、平成22年を目標年次とする「第五次愛媛県長期計画」を平成12年3月に策定し、「県民の県民による県民のための県政の推進」を基本姿勢として、「前期実施計画」のもと、過去5カ年にわたり様々な施策・事業に取組んできました。

この間、高齢者介護や若年者雇用、地場産業の再生、安全・安心の確保、循環型社会システム構築など、本県が直面する課題は広範多岐にわたる傾向にあり、その一方で、国・地方を通じた財政状況の悪化により、行財政のスリム化や効率化が喫緊の課題となっています。

このため、今後の県政運営においては、県民のニーズを踏まえつつ、「選択と集中」のもと限られた行財政資源を、緊急性や必要性の高い分野に優先的・重点的に配分するとともに、市町との役割分担や県民との協働・連携等をより一層強めて行く必要があります。

このような認識のもと、地域社会の自立的・継続的な発展を県民とともに実現していくために、平成18年度から22年度までの県政運営の行動指針となる「後期実施計画」を策定しています。

後期実施計画

中期ビジョン

長期計画に掲載している81施策の中で、後期5カ年間に優先的・重点的に取組む施策（優先施策：33施策）を選定し、県政の着実な実現を目指したもの。

重点プログラム

優先施策の推進に当たって、毎年度、特に重点的に取組む事業（重点事業）を選定し、当初予算成立後、県民向けに分かりやすく取りまとめたもの。

※重点プログラムは、毎年度作成し、公表します。

第五次愛媛県長期計画の体系

●基本理念

共に創ろう 誇れる愛媛

●推進姿勢

県民の県民による県民のための県政の推進

●県政推進の基本方針

愛媛の元気創造

元気な人づくり 元気な暮らしづくり 元気の基盤づくり

●基本政策



●分野別基本計画

政策（25分野）

施策（81施策）

事業（予算事業・ゼロ予算事業）

“選択と集中”による施策・事業の重点化

後期実施計画

中期ビジョン 重点プログラム

5つの重点目標と優先施策（33施策）

●：土木部関係施策

躍動	[愛媛の現在と未来を担う人材の育成] ○ゆとりある教育環境の整備 ○社会全体で取組む青少年の健全育成 ○文化をはぐくむ環境・機会づくり	○教職員の資質向上 ○競技スポーツの振興
共生	[助け合い支え合う地域社会の構築] ●県民の県民による地域社会づくり ○高齢者にやさしい福祉社会づくり ○地域医療体制の充実	○男女共同参画社会の実現 ○子どもの健全育成と子育て支援の充実 ○救急医療体制等の整備
快適	[安全・安心で快適な暮らしの実現] ○循環型社会システムの構築 ○犯罪に強い安全な社会の実現 ●危機管理体制の充実・強化 ●災害に強いまちづくり ○水資源の確保と節水型社会づくり	○食の安全・安心対策の推進 ●生活環境の保全 ●県土の保全 ●災害復旧への迅速な対応 ○森林の整備・保全
活力	[再生と創出によるたくましい産業の育成] ○新産業や新規ビジネスの創出 ●県内産業の高付加価値化・高度化の促進 ○新たな愛媛ブランドの確立と流通戦略の推進 ○森林の整備・保全【再掲】 ○観光・物産の振興	○企業立地の促進 ○農業の担い手の確保・育成と経営支援体制の強化 ○林業就業者の確保・育成と経営体・事業体の育成 ○漁業就業者の確保・育成と経営支援体制の強化 ○地域の実情を踏まえた雇用対策の推進
交流	[暮らしと産業を支える基盤の整備] ●広域・高速交通ネットワークの整備促進 ●県内地域間を結ぶ交通体系の整備・充実	●多様な分野における高度情報化の推進